

キ/コも通信

第11号

平成25年3月11日
発行責任者 尾崎直利

作業効率向上！一輪車が入るようになりました



Before



After

水の浸食により、一輪車で荷物を運ぶことはもとより、安全に歩くこともできなかった進入路でしたが、安全に活動フィールドに行くことができるばかりでなく、一輪車で大量の荷物を楽に運ぶことができるようになりました。財源となった京都府の交付金に感謝！感謝です。

ジャガイモの植え付け 無事完了



Before



After

刈り取ったシノブや伐採した木の枝を焼却処分した灰を有効活用して、ジャガイモの植え付けを行いました。化石燃料が大量に使用される前には、当然のこととして営まれていたであろう循環型社会を意図せずには体験し、私たちの便利さを追求する生活を見つめ直すきっかけになったのではないのでしょうか。

スローライフを送っていた先人たちは、生物の多様性が確保された里山から様々なめぐみを楽しんでいたことでしょう。

頑張った活動報告



太い伐採木の幹は椅子として再利用



伐採した枝の焼却処分も完了



生物の多様性を確保するためのビオトープ



水はけを良くするための水路も完成



進入路を横断していた水路には土管を敷設

多くの会員の皆様に支えられた作業も、今年度は3月9日の作業をもって終了することとなりました。ご協力ありがとうございました。

次の作業は、5月ごろから始めたいと考えています。仮伏せしたホダ木を本伏せにする作業、芽を出したシノブを刈る作業、水路が今以上に道を浸食しないように土嚢を積む作業、ジャガイモの除草と土寄せ、そして何より楽しみで大切な懇親会が待っています。

しばらくは作業を休止しますが、引き続きよろしくお願ひします。

メンバー募集

キノコクラブでは常時メンバーを募集しています。大変な作業も大人数で実施すれば、比較的容易に出来ます。里山からの恵みも享受しながら、持続可能な活動を目指していきたいと考えていますので、興味のある方は事務局である木津川市役所観光商工課武田までお気軽にご連絡を